

# 県図なう。

鹿児島県立図書館の“今（ナウ）”をお知らせし、図書館と利用者を結ぶ情報紙です。

令和3年4月15日 発行  
第121号（毎月15日発行）  
<http://www.library.pref.kagoshima.jp>  
Tel : 099-224-9511



鹿児島県立図書館

## ホットニュース

# 「子ども読書の日フェスティバル」を開催します！

～4月23日は「子ども読書の日」です。～

ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)は4月23日を「世界本と著作権の日」と制定しました。日本では、4月23日を「子ども読書の日」と定め、読書推進運動協議会が、「こどもの日」をはさむ20日間を「こどもの読書週間」として、毎年、子供の読書推進活動を行っています。

県立図書館では、この期間を「子ども読書フェスティバル」期間として、様々な催しを実施します。御家族でのお越しをお待ちしております。

**4月25日(日)**

- 13:15～ 「一日子ども図書館長」委嘱式 場所:正面玄関ロビー
- 14:00～ 「ポスター原画コンクール表彰式」 場所:1階大研修室
- 14:15～ 「おはなしのじかんスペシャル」 場所:1階大研修室



昨年のおはなしのじかんスペシャル  
読み聞かせボランティアグループ  
「さざなみ」の皆さんのわらべ唄



高校生ボランティアも出演しました

**4月28日(水), 5月12日(水)**

15:30～ 「みどりのおはなしのじかん」 場所:児童庭園(荒天時は大研修室)

**4月25日(日)～5月5日(水)**

「毎月23日は子どもといっしょに読書の日」ポスター原画コンクール入賞作品展  
4月25日から5月5日の期間中、正面玄関ロビーに展示します。

## 図書館で探そう、調べよう!

### レファレンス協同データベース登録で、“御礼状”をいただきました!

毎月この「図書館で探そう、調べよう!」のコーナーでは、図書館で受けた様々なレファレンス(調査相談)の事例を皆様にご紹介しています。今回は当館が参加している、「レファレンス協同データベース」についての嬉しい御報告です。

「レファレンス協同データベース」とは、国立国会図書館が全国の図書館等と協同で構築している調べ物のためのデータベースです。レファレンス事例をはじめ、調べ方マニュアルや特別コレクションなどのデータを蓄積し、インターネットを通じて提供することで、図書館や研究機関、一般の方の調査研究に寄与しています。

その「レファレンス協同データベース」に当館も参加しており、令和2年3月31日時点で103件の事例を公開しています。この度、令和2年1月～12月の年間データ登録ポイントが200ポイントを超えたため、国立国会図書館より「御礼状」をいただきました。

今後も皆様の調査研究に還元できるよう、励んで参ります。調べ物で困った時には、いつでもお手伝いしますので、お気軽に調査相談カウンターへお越しください。

【レファレンス協同データベース】 URL:<https://crd.ndl.go.jp/reference/>



## 新着図書案内

《一般図書》 4月15日(木)

- 『暮らしのなかのSDGs』  
アノニマ・スタジオ/編 KTC中央出版
- 『音楽が本になるとき』 木村元/著 木立の文庫
- 『人生、何を成したかよりどう生きるか』  
内村鑑三/著 佐藤優/解説 文響社
- 『自身を守り家族を守る医療リテラシー読本』  
松村むつみ/著 翔泳社
- 『ポツンと秘境駅』 「旅と鉄道」編集部/編 天夢人

《児童図書》 4月23日(金)

- 『カシャッ!』 北村人/作 ポプラ社
- 『はずかしかったらやってみて!』  
オレリ・ジアン・ソウ・ツヌ/ぶん・え 垣内磯子/やく 主婦の友社
- 『わくわく! たのしいまいにちのつくりかた』  
すみもとななみ/絵 田中輝美/監修 少年写真新聞社
- 『山をつくる』 菅 聖子/文 小峰書店
- 『自分を励ます英語名言101』 小池直己・佐藤誠司/著 岩波書店

# 発行物の御紹介



## 親子読書研究誌『さざなみ』 第51号発行のお知らせ

親子読書運動が提唱されてから60年の年月が過ぎました。親子読書運動は鹿児島県から全国へと広がりました。

当館では、親子読書に関する研修会の報告や家庭・地域・学校での子ども読書活動推進のための取組事例、県内の読書グループの結成状況を1冊にまとめた、『さざなみ』を毎年発行しています。

通巻51号となった令和2年度版には、15の園・学校・読書グループ・個人の取組事例が掲載されています。いずれも今後の活動の参考になる取組ばかりです。

当館の児童文化室、ホームページ、フェイスブックで御覧ください。

# 図書館職員のつぶやき

## 県図の小部屋をのぞいてみてください！

小さく囲まれた部屋ってなんだか入りづらいですよね。でも、入ってみると意外と楽しかったりします。

「児童文化室の小部屋は、なんだか暗いし入りづらいよね。」いえいえ、入れば明かりが付く仕組みですから、大丈夫。

児童文化室には参考室、研究室、集会室という小部屋があります。参考室には児童生徒用の辞典類や郷土資料があります。集会室には紙芝居、大型絵本、エプロン・パネルシアター、人形劇があり、全て貸出可能です。

研究室は、親や先生、大人向けのコーナーです。学校図書館や読書活動に関する本、園でのうたあそびやおはなし会に関する本、絵本作家や児童文学作家の作品や作家さんについて書かれた本があります。研究室は読書活動のネタ満載の部屋です。

どうぞ、児童文化室の小部屋を覗いてみてください。

## 県立図書館に届いた「宝本」エピソード

今回紹介していただいた宝本は、シートン、アーネスト・トムソン/作『シートン動物記 オオカミ王ロボ』（学研教育出版）です。

ぼくはこの本をかってもらったとき、オオカミに「はまって」いました。そのときにお父さんにかってもらいました。さいごのあたりでロボは自分をぎせいに、なかまのブランカをたすけました。そのロボのこうどうに、ぼくはかんどうしました。

ぼくもこれを大好きな野球にいかしたいです。自分もロボのようにチームにこうけんしたいです。



にじいろのほん『かくしたの だあれ』  
ごみ たろう / さく (ぶんかしゃ) からのクイズです。

「ろうそく」をかくしたのはどのどうぶつかな？  
①キリン ②ゾウ ③ライオン



ヒント

くびがながいどうぶつだよ！

こた じぶん なまえ りようしゃ ばんごう か じどうぶんか  
答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化  
室にある箱に、5月14日(金)までに入れてください。正解者  
のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上  
げます。

ぜんかい こた  
前回の答えは「①からす」でした。

ごおうほ  
たくさんの御応募ありがとうございました。

## 図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
4月	11	12	13	14★	15◇	16	17◆
	18	19	20	21★	22□	23○	24
	25	26	27	28★	29	30◇	1
5月	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12★	13	14◇	15◆

○ 開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時

※ 児童文化室は19時まで

日曜日・祝日(白抜)：9時～17時

- は、休館日
- は、学習室のみ開室(4月23日：9時～17時)
- ★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日 15時30分～16時)
- ◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日 14時～)
- ◇ は、一般閲覧室新着図書の日(4月15日・30日、5月14日)
- は、児童文化室新着図書の日(4月22日)